

# 第3回理事長杯 選抜軟式野球大会

## 優勝

## Crushers

決勝戦 11/24(日)

<試合経過>

チーム名	一	二	三	四	五	六	七	計
クラッシャーズ	2	1	0	0	5	0	2	10
ブルーオーシャンズ	2	0	0	0	0	0	0	2

クラッシャーズは初回先頭の小出のレフト前安打と四球の2死二三塁で中堅失策等で2点先取、その裏オーシャンズも失策の走者と2番千村の左中間二塁打等で同点とした。しかしクラッシャーズはすぐ

二回に下位打線の活躍で加点した。オーシャンズが三回の3番片山の右中間二塁打を返すことができなかつたところ、流れがクラッシャーズに。五回クラッシャーズは死球の走者を置き、3番金井のレフト越え、4番服部の右中間タイムリー三塁打、6番片岡、7番小笠原、8番高橋晃の連続長短打を集中させ大量5点を奪い勝負を決めた。クラッシャーズの岩間投手は後ろ4イニングを3人ずつピシヤリと抑える好投だった。



<クラッシャーズ高橋監督のコメント>

序盤は点数を取った後に点数を取られ、流れがあまりよくありませんでした。しかし、投手のリズムがよく、守備から流れを作ることができて打撃に繋げることができました。最後になりますがブルーオーシャンズさんと審判役員の皆様、対戦及び大会の円滑な運営をしていただきありがとうございました。